

県図なう。

平成27年9月15日 発行
第54号 (毎月15日発行)
http://www.library.pref.kagoshima.jp
Tel: 099-224-9511

鹿児島県立図書館の“今(ナウ)”をお知らせし、図書館と利用者をつなぐ情報紙です。 鹿児島県立図書館

ホットニュース

ホットの1 課題解決の支援情報

県立図書館内には、いくつかの特設コーナーを設けています。その中の「子育て・教育支援コーナー」は、子育て真っ最中の方、子育てに関わっている方、そしてこれから子育てに関わる方々などを支援するために、情報を提供しているコーナーです。

この「子育て・教育支援コーナー」には、調べ方ガイドとして「探そう調べよう」と題したパスファインダーも用意しています。パスファインダーとは、右のようにテーマに沿った書籍を紹介するものです。当館のホームページでも御覧いただけますので、是非御利用ください。

探そう調べよう(パスファインダー) 子育て・教育No.1

子どもの病気につ

キーワードを探す ~検索や調査の糸口となる関連の言葉~

子どもの病気/赤ちゃんの病気/小児科/アレルギー/家庭の医学/子どもの薬/乳幼児検診/救急/応急処置 など

参考図書で調べる ~基本的な情報を得る資料~

| 書名 (出版社) | 請求 (うへ) |
|------------------------------|------------|
| 子ども白書 2014 (本の泉社) | 3694/2 |
| 子どもをめぐる現状の分析と今後の取組が紹介されています。 | |
| 小児看護事典 (へるす出版) | 4929/2 |
| 小児看護に深く結びつく事柄のことは調べることができます。 | |

子育て・教育支援コーナーのパスファインダー(一部抜粋)

ホットの2 書庫資料閲覧票の見方について

県立図書館の利用者端末(OPAC)から打ち出したレシート(書庫資料閲覧票)の見方について、簡潔に説明します。

①は、本を所蔵している館(本館又は奄美図書館)を表しています。

②は、本が置いてある場所(コーナー)を表しています。「書庫〇層」の場合は2階カウンターに、「文庫編成室」や「教材室」の場合は、児童文化室のカウンターにお越しいただきレシートをお出しいただければ、職員が書庫等から本をお持ちします(児童用にも「書庫1層」があります。)

③は、本の背に表示しているラベルの記号を表しています。

④は、県立図書館の資料として、1冊ずつ異なる番号を付けて登録しており、そのバーコードの番号を表しています。

⑤は、貸出できる本(帯出可)か、貸出できない本(帯出不可)かを表しています。帯出不可の本は、図書館内で御覧ください。

⑥は、「在庫」は現在貸出可能な本です。「貸出」は現在貸出中の本で利用者端末や2階カウンターで予約をすることができます。「禁帯」は貸出できない本ですので、図書館内で御覧ください。また、「相互」は他の図書館へ貸出中の本で、カウンター等で予約することができます。

受付番号

書庫資料閲覧票

2015年〇月〇日〇時 午後〇時〇分 発行

【書名】吉田松陰の妹
【著者名】原口/泉/著
【出版者】幻冬舎
【出版年】2014. 12
【大きさ】215p 18cm

- ①【所蔵館】本館一般
- ②【配架場所】2階閲覧室
- ③【請求記号】289/3014
- ④【資料番号】0115159071
- ⑤【帯出区分】帯出可
- ⑥【状態】貸出

【所蔵館】奄美一般
【配架場所】奄美2階閲覧室
【請求記号】289/3014
【資料番号】0211551874
【帯出区分】帯出可
【状態】貸出

資料が見つからない場合は、職員までお尋ねください。

鹿児島県立図書館

レシートの例

新着図書案内

《一般書》9月15日(火)

- 『村上さんのところ』村上春樹/著 新潮社
- 『モンローが死んだ日』小池真理子/著 毎日新聞出版
- 『武士道ジェネレーション』
菅田哲也/著 文藝春秋
- 『ほんとうに70代は面白い』桐島洋子/著 海竜社
- 『観光ガイドになるには』中村正人/著 ぺりかん社

《児童書》9月23日(水)

- 『へんしんれっしゃ』しまだともみ/作 東京書店
- 『こぶたのピクルス』小風さち/文 夏目ちさ/絵 福音館書店
- 『あんずの木の下で』小手鞠るい/著 原書房
- 『白いイルカの浜辺』ジル・ルイス/作 さくまゆみこ/訳
評論社
- 『なりたて中学生 初級編』ひこ・田中/著 講談社

催し物の御案内

○企画展示 9月3日(木)～11月17日(火)

「鹿児島魅力を伝える資料～国民文化祭・かごしま2015開催～」展を行っています。

国民文化祭に合わせて、鹿児島島の文化の中から観光にスポットを当て、鹿児島島の魅力ある歴史等を資料と共に紹介しています。特に明治16年東京で開催された水産博覧会に出品された「錦江湾に生息する魚介類をまとめた図譜である『寛海魚譜(げいかいぎよふ)』」は当館の貴重資料の一つです。



○児童文化室ミニ展示 9月23日(水)～10月22日(木)

「ちいさな虫たちの世界」
虫の絵本や図鑑などを紹介
します。



図書館職員のつぶやき

夏休みの児童文化室では、多くの子どもたちが、開館から閉館まで本を読んだり調べ物をしたりしていました。カウンターにいと、「〇〇について調べています。〇〇に関する本はありますか?」「△△を読んで感想文を書きたいのですが、どこにありますか?」など、多くのことを尋ねられ、対応に追われることが多かったです。返却された本を、配架(元の場所へ返すこと)することができずに、カウンターの後ろに返却された本が溜まってしまったこともしばしばでした。

しかし、そんな時には、黄色いエプロンを着けた県立図書館ボランティアの方々が、配架を手伝ってくださいました。私たち職員の様子を見て、「もう少し配架をやっていきますね。」と優しい声をかけてくれました。本当に、ボランティアの皆さんには感謝の気持ちでいっぱいです。

県立図書館に届いた『宝本エピソード』

今回紹介していただいた宝本は、なかやみわ作・絵の『そらめくんのベッド』(福音館書店)です。

この本は、私が4歳くらいの時に、親戚のおばさんにもらった本です。この本は、絵がとてもかわいくて、たくさんのおまめが登場します。よく私がこの本を寝る前に「読んで」と、お母さんをお願いして読んでもらっていました。眠れない日は、この本を読んでもらおうと、よく眠れました。今でも私の宝本です。



図書館クイズ

『かにむかし』

木下順二/文 清水崑/絵 (岩波書店) からのクイズです。

かにのこどもは、さるのばんばに、あだうちにてかけます。

とちゅうでなかまになったのは、「ばんばんぐり」と「うしのふん」と「はぜぼう」と「石うす」と、あとひとりは何だあれ?

ヒント

ぶーんととんできて、さるのあたまをさしたなかまだよ!

答え、自分の名前、利用者カード番号を書いて、児童文化室にある箱に、10月13日(火)までに入れてください。正解者のなかから抽選で20人にしおりなどのプレゼントを差し上げます。

前回の答えは「うし」でした。たくさんの御応募ありがとうございました。

図書館カレンダー

| | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|-----|----|----|----|-----|----|----|-----|
| 9月 | | | | 16★ | 17 | 18 | 19◆ |
| | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 |
| | 27 | 28 | 29 | 30★ | | | |
| 10月 | | | | | 1 | 2 | 3 |
| | 4 | 5 | 6 | 7★ | 8 | 9 | 10 |
| | 11 | 12 | 13 | 14★ | 15 | | |

○ 開館時間 火曜日～土曜日: 9時～21時

※ 児童文化室は19時まで

日曜日・祝日(斜字体): 9時～17時

■ は、休館日。

◇ は、学習室のみ開室(9時～17時)。

★ は、おはなしのじかん(毎週水曜日 15時30分～16時)。

◆ は、土曜版おはなしのじかん(第3土曜日 14時～)。

○ は、一般閲覧室新着図書の日(9月30日、10月15日【予定】)。

□ は、児童文化室新着図書の日(9月23日)。